

ニカラグア定期報告(2013年1月)

2013年2月
在ニカラグア日本国大使館

1. 内政

- 7日 最高選管（CSE）は新市長就任式が各市で段階的に行われることを発表。
- 9日 国会開会。
- 10日 各市において新市長就任式の開始。
 サントス外相、国会の外交委員会と会合。
- 14日 M&R社の世論調査結果の発表。
 マナグア新市長が就任。
- 15日 ブレネス・マナグア大司教区司教は、ベネズエラでのオルテガのベネズエラ野党批判発言を非難。
- 18日 麻薬取引、組織犯罪等で有罪判決を受けていたテレビ局クルーに変装していたメキシコ人グループに刑罰を宣告。
- 31日 国会において、保護法の改正案を採択。

2. 外交

- 4日 サントス外相、バチカン訪問（駐ニカラグア・バチカン新大使の任命式に出席）。
- 5日 オルテガ大統領は、朴大統領の選出に祝辞を発出。
- 8日 オルテガ大統領は、安倍内閣総理大臣就任に祝辞を発出。
- 10日 オルテガ大統領夫妻、チャベス大統領に連帯を示す集会参加のためベネズエラを訪問し、同集会の演説においてベネズエラの野党を批判。
- 14日 ニカラグアがOAS常設理事会議長国就任。
 ニカラグアは、ICJにコスタリカとの2つの係争案件の統合を申請。
- 17日 グラネラ国家警察長官は組織犯罪対策サミットに参加するため、エルサルバドルを訪問。
- 24日 ニカラグアとロシアは、両国の友好及び協力強化に関する協定に署名。
- 25日 ニカラグアは、中米カリブ国会フォーラム議長国に就任。
- 28日 オルテガ大統領が、チリで開催されたCELACにおいて演説。
- 31日 ロシアの非常事態相は、キューバ・ニカラグア・ベネズエラに非常事態予防・管理センターの将来的な設立を発表。

3. 経済

- 1日 客年11月30日に可決した税制改革法が発効。
- 7日 農牧林業省はコーヒープランテーションの刷新計画に関するプレスリリースを発

出。

11日 カスティージョ通信郵政庁（TELCOR）長官は、中国のXinwei社に対し1785－1805メガヘルツの周波数帯の使用権を認めるとともに、携帯電話とインターネット分野における操業を許可した旨発表。

12日 中銀は、客年のインフレ率は6.6%と発表。

15日 アルセ経済・金融大統領府顧問は、配電会社の株を有する西系Gas Natural社が全所有株を売却した旨公表。

政府は、メキシコにおける高病原性鳥インフルエンザ（H7N3）の発生を受けて予防警報を発出。

17日 トーレス労働大臣は、最低賃金国家委員会の交渉開始を発表。

24日 台湾との自由貿易協定発効5周年。

（了）